

姫路ランドオペレーションセンター運営等業務委託
公募型プロポーザル実施要領

令和8年3月

公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

1 業務概要

(1) 業務名

姫路ランドオペレーションセンター運営等業務（以下「本業務」という。）

(2) 本業務概要

本業務の詳細は、姫路ランドオペレーションセンター運営等業務委託要求水準書（以下「水準書」という。）のとおりとする。

(3) 提案上限額

5,000千円（取引に係る消費税及び地方消費税を含む。）

(4) 契約期間

契約締結日から令和9年3月31日（水）まで

2 参加資格

参加表明をする者（以下「参加表明者」という。）は、次に掲げる要件（以下「参加資格要件」という。）を全て満たしていなければならない。

- (1) 姫路市入札参加資格制限基準（平成25年3月25日制定）に該当しないこと。
- (2) 姫路市が行う建設工事等の契約からの暴力団排除に関する要綱（平成25年4月1日制定。以下「暴力団排除要綱」という。）第3条に定める排除対象業者に該当しないこと。
- (3) 競争入札の参加資格等について（平成23年姫路市告示第408号）第5項の規定により業者登録名簿に登録され、かつ、「事務委託」の業種及び「旅行業務」の詳細業種について競争入札に参加する資格を有していること。
- (4) 旅行業又は旅行サービス手配業の登録を受けた者であること。
- (5) 法人にあつては、姫路市税（以下「市税」という。）、消費税及び地方消費税並びに法人税に滞納がない者であること。個人にあつては、市税、消費税及び地方消費税並びに所得税に滞納がない者であること。
- (6) 公告の日から参加表明受付期間の最終日までの間において、次の全てに該当すること。
 - ① 姫路市登録業者指名停止等措置要綱（昭和62年6月25日制定。以下「指名停止等措置要綱」という。）の規定による指名停止（以下「指名停止」という。）を受けていないこと。
 - ② 指名停止等措置要綱に規定する指名停止の措置要件に該当しないこと。
- (7) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て（同法附則第2条の規定によりなお従前の例によることとされる場合における更生手続開始の申立てを含む。）がなされていないこと又は当該申立てがなされている場合において、国土交通省の一般競争参加資格の再認定を受けていること。
- (8) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていないこと又は当該申立てがなされている場合において、国土交通省の一般競争参加資格の再認定を受けていること。
- (9) 他の参加表明者との間に次の①から③までのいずれにも該当する関係がないこと。
 - ① 資本関係
次のいずれかに該当する2者の場合をいう。ただし、子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。）又は子会社の一方が会社更

生法第2条第7項に規定する更生会社（以下「更生会社」という。）又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続（以下「再生手続」という。）が存続中の会社である場合を除く。

- (i) 親会社（会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。）と子会社の関係にある場合
- (ii) 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合

② 人的関係

次のいずれかに該当する2者の場合をいう。ただし、(i)については、会社の一方が更生会社又は再生手続が存続中の会社である場合を除く。

- (i) 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
- (ii) 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合

③ その他適正な業者選定手続が阻害されると認められる関係

次のいずれかに該当する2者の場合をいう。

- (i) 組合とその組合員
- (ii) 一方の会社の代表者と、他方の会社の代表者が夫婦の関係である場合

- (10) 平成31年4月1日以後に業務が完了した、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体（公共法人等）が発注した事務局運營業務の履行実績を元請として有すること。

3 プロポーザルに関する担当部署等

(1) 担当部署

公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー（以下「ビューロー」という。）

観光地域魅力活用・マーケティング部

〒670-0012 姫路市本町68番地

TEL：079-287-3655 FAX：079-222-2410

E-mail：hime-kanko@himeji-kanko.jp

(2) 契約条項

契約条項を示す期間	令和8年3月27日（金）から令和8年5月21日（木）まで
契約条項を示す場所	ビューローホームページ「ひめのみち」（ https://www.himeji-kanko.jp/ ）

4 プロポーザル実施に係るスケジュール

項目	日時
公告及び要求水準書等の提示	令和8年3月27日（金）
参加表明手続の提出書類の受付期限	令和8年4月3日（金）午後5時
参加資格確認結果の通知	令和8年4月7日（火）
プロポーザルに関する質問の受付期限	令和8年4月16日（木）午後5時
プロポーザルに関する質問への回答	令和8年4月20日（月）
提案資料提出書類の受付期限	令和8年5月12日（火）午後5時

提案内容のヒアリング（予定）	令和8年5月15日（金）
契約候補者の特定、通知	令和8年5月18日（月）
契約締結予定及び審査結果の公表	令和8年5月21日（木）

5 参加表明手続及び資格の確認

(1) 参加表明者は、次の方法により参加表明手続を行い、第2項に規定する参加資格の有無について確認を受けなければならない。

① 提出書類

- (i) 参加表明書（様式1-1）
- (ii) 誓約書（様式1-2）
- (iii) 関連企業申告書（様式1-3）
- (iv) 業務実績調書（様式1-4）

業務実績については、平成31年4月1日以後に業務が完了した、国、地方公共団体又はこれらに準ずる団体（公共法人等）が発注した事務局運営業務の履行実績を元請として有する実績を記載すること。また、業務実績の内容が分かる書類（契約書及び仕様書等の業務内容のわかる書類の写しなど、履行したことを証する書類）を提出すること。

- (v) 姫路市税の納税証明書（一般競争入札参加用）（公告日以後に発行されたもの、市税の納税義務がある場合に限る。）
- (vi) 国税の納税証明書（個人の場合、税務署様式その3の2。法人の場合、税務署様式その3の3。）（公告日以後に発行されたもの）
- (vii) 第2項第4号に掲げる資格を証する書類の写し

② 提出部数

1部

③ 提出方法

電子メールとする。

なお、市税の納税証明書、国税の納税証明書については、PDFデータを電子メールに添付し、提出すること。（原本提出不要）

また、提出に際し、電子メールのタイトルは「姫路ランドオペレーションセンター運営等業務の参加表明書の提出（事業者名）」とし、電子メール送信後、電話にて送信した旨を連絡すること。

（電話）079-287-3655（担当部署）観光地域魅力活用・マーケティング部

④ 提出場所

ビューローの代表アドレス (hime-kanko@himeji-kanko.jp)

⑤ 提出期間（参加表明受付期間）

令和8年3月27日（金）から同年4月3日（金）午後5時までとする。

(2) 参加資格の確認結果

- ① 参加資格は、提出された書類により審査し、その結果については、令和8年4月7日（火）中に電子メールにて参加資格確認通知書を送付する。
- ② 参加資格がないと認めた者には、参加資格確認通知書にその理由を記載する。

- ③ 参加資格がないと認められた者は、ビューローに対して参加資格がないと認められた理由について説明を求めることができる。その場合は、令和8年4月9日（木）午後5時までに、参加資格がないと認められたことに対する説明請求を書面（様式は任意）又は電子メール（送信先：hime-kanko@himeji-kanko.jp）によりビューローに提出すること。ビューローは、期日までに当該請求があった場合は、請求者に対し速やかに回答する。

6 説明会

説明会は行わない。

7 プロポーザルに関する質疑について

- (1) 第5項の規定により参加表明手続きを行い、参加資格を有すると認められた者（以下「参加者」という。）に限り、次の方法によりこのプロポーザルに関する質問をすることができる。

① 提出書類

質疑書（様式2）

② 提出方法

質疑書に質問事項の他必要事項を入力し、電子ファイルの名前を参加者の商号又は名称に変更の上、当該電子ファイルを次の「③提出場所（送信先アドレス）」宛てに電子メールで送信すること。

③ 提出場所（送信先アドレス）

hime-kanko@himeji-kanko.jp

④ 提出期限

令和8年4月16日（木） 午後5時まで

- (2) 質問に対する回答は、次により行う。

① 回答日

令和8年4月20日（月）

② 回答方法

回答は、ビューローホームページ「ひめのみち」(<https://www.himeji-kanko.jp/>)に掲載する。

なお、全ての質問と回答を記載した同一の内容の書類を、電子メールで全ての参加申込者に送付する。

- (3) その他

- ① 質問及び質問に対する回答は、ビューローホームページに掲載する要求水準書の追加又は修正事項とする。

- ② 質問が提案資料の評価に関する内容である場合は、回答しないことがある。また、質問の内容に参加者を特定できる記載があるときは、回答しない。

- ③ 質問者名は公表しない。

8 提案資料提出手続

参加者は、次の方法により提案資料を提出しなければならない。

(1) 提出書類（提案資料）

ビューローホームページに掲載する「姫路ランドオペレーションセンター運営等業務委託提出書類（提案資料）」の提出書類一覧に掲げる書類一式（様式3～6）

(2) 提出部数

「姫路ランドオペレーションセンター運営等業務委託提出書類（提案資料）」のとおり。
なお、様式4～6（各添付資料を含む。）には、参加者が特定できるような表示及び記載のないものとする。

(3) 提出方法

持参又は郵送とする。

なお、郵送の場合は、書留郵便等配達記録の確認ができるものによること。

(4) 提出場所

ビューロー

(5) 提出期間（提案受付期間）

令和8年4月21日（火）から同年5月12日（火）午後5時までとする。

なお、持参により提出する場合の受付時間は、ビューローの休日を除く日の午前9時から正午まで及び午後1時から午後5時までとし（受付期間最終日を除く。）、郵送により提出する場合は、提出期間最終日の午後5時必着とする。

(6) その他

- ① 提案資料において、提出した参加者（以下「提案者」という。）が特定できるような表示及び記載等は一切認めない。提案者が特定できるような記載がある場合は、失格となることがある。ただし、様式に提案者名の記載を指定している欄においては、この限りではない。
- ② 提案者につき提案資料の提出は1件とする。
- ③ 提案資料の作成に当たっては、要求水準書の内容を確認し、要求水準に基づき作成すること。
- ④ 提案資料は、簡潔に内容が分かるように配慮すること。また、実現性のある提案を行うこと。
- ⑤ 要求した以外の資料は、審査対象としない。
- ⑥ 提案資料の提出後において、資料の差し替えは認めない。
- ⑦ 提出された提案資料は、一切返却しない。
- ⑧ 提出された提案資料は、本業務の契約候補者の特定の過程で必要に応じて複製する場合がある。
- ⑨ 提出された提案資料は、本業務以外の目的で使用しない。
- ⑩ 提案に当たっては、著作権等第三者の権利の関わるものの使用については、提案者の責任において処理すること。
- ⑪ ビューローは、プロポーザル前において、天災地変その他やむを得ない事由が生じたときは、プロポーザルの実施を延期し、又は取り止めることができる。この場合において、参加申込者に生じた損害は、当該参加申込者の負担とする。

9 提案資料の審査及び契約候補者の特定

(1) 審査及び契約候補者の特定方法

- ① 審査は、前項の規定により提出のあった提案資料及び面接ヒアリングによるものとし、次号に基づき評価し、提案者毎に総合評価点を算出する方法による。
- ② 提案に関する評価は、姫路ランドオペレーションセンター運営等業務委託プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）において実施する。
- ③ 審査会において、提案資料及び面接ヒアリングの内容により、提案内容の全てについて総合的に判断し、審査の結果、総合評価点の最も高い提案者を契約候補者とする。
- ④ 契約候補者となるべき総合評価点の者が2者以上ある場合は、それらの者のうち、業務内容に関する評価点の最も高いものを契約候補者とする。業務内容の提案に関する評価点の最も高い者がなお2者以上ある場合は、事業費（受託希望金額）が最も低い者を契約候補者とする。事業費（受託希望金額）が最も低い者がなお2者以上ある場合は、それらの者の中から、くじにより契約候補者を特定する。

(2) 評価項目及び評価基準

① 業務内容に関する評価

評価基準			配点	得点
必須項目	姫路・播磨エリア SDGs 探究プログラムに関わる業務	<ul style="list-style-type: none"> ・新規プログラム案について、播磨エリアならではの探究プログラムとなっているか。 ・新規プログラム案は、探究学習要素が含まれているか。 ・新規プログラム案の値段設定は妥当なものとなっているか。 ・旅行会社に対してのプロモーションは、計画的なものとなっているか。 	30点	80点
	インバウンド向け特別体験プログラムに関わる業務	<ul style="list-style-type: none"> ・新規プログラム案について、インバウンド向けに適及力のあるプログラムとなっているか。 ・令和8年度の目標人数は、妥当なものとなっているか。 ・インバウンドプログラムのプロモーションについて、効果的で具体性のある方法となっているか。また、計画的なものとなっているか。 	40点	
	姫路周遊型ナイトツアーに関わる業務	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行会社からの予約について、在庫管理は効率的な手法を用いているか。 ・旅行会社へのプロモーションや誘致活動について、具体的に計画されているか。 	10点	
	運営管理体制	専任スタッフの配置、拠点整備に加え、各種問合せ、当日幹旋、精算等の一連の流れにおける推進体制が、本事業を遂行していくうえで十分かつ明確な体制となっているか。	10点	10点

※1 下表のとおり 5段階評価にて項目ごとに評価点を算出する。

評価	判断基準	得点化方法
A	当該項目に関して特に優れている	各項目の配点×1.00
B	当該項目に関して優れている	各項目の配点×0.75
C	BとDの中間程度	各項目の配点×0.50
D	当該項目に関して要求水準を満たしている程度	各項目の配点×0.25
E	当該項目に関して要求水準を満たしていない	各項目の配点×0.00

② 事業費（受託希望金額）に関する評価

第8項第1号に定める提出資料の様式6に記載された受託希望金額を対象として、次の方法により評価点を算出する。

各提案者から提案された受託希望金額のうち、最低の金額を示した提案者を第1位として、事業費（受託希望金額）に関する評価点の満点である10点を付与し、その他の提案者の評価点は、10点に第1位の受託希望金額と当該提案者が示す受託希望金額との比率を乗じて得た数（小数点以下三位を四捨五入する。）とする。

$10 \text{ 点} \times (\text{全提案中最低の受託希望金額} / \text{提案者が示す受託希望金額})$
--

③ 総合評価点

提案等に関する評価点（全審査員の平均点）と事業費（受託希望金額）に関する評価点の合計により算出する（満点100点）。

(3) 面接ヒアリング

面接ヒアリングは、提案書に関するプレゼンテーション及び委員からの質疑により実施する。

① 日時 令和8年5月15日（金）・時間未定

※詳細時間については、後日連絡する。なお、実施日時に変更がある場合は、指示に従うこと。台風、豪雨その他天災等により、面接ヒアリングの実施を延期又は中止し、若しくはオンラインで実施する場合がある。面接ヒアリングを実施しない場合は、提出書類のみで審査する。

② 場所

ビューロー（兵庫県姫路市本町68番地）

③ 時間配分 プレゼンテーション15分、委員からの質疑10分程度を予定する。

※ 面接ヒアリングの参加者数により、時間配分等を調整することがある。

④ その他の注意事項

(i) 補完資料について

説明に当たっての補完的な資料の提出は、認めない。ただし、プレゼンテーションに視聴覚機器を利用する場合において、その内容を印刷したものは、その限りでない。その場合、提案書の内容から大きく逸脱することのないよう注意すること。

(ii) 視聴覚機器について

視聴覚機器を使用する場合は、担当者に事前に申出の上、調整すること（パソコンやプロジェクター、スクリーン等を各自準備が必要）。設置及び撤収ともに5分程度を目安とし、速やかに準備を行うこと。準備時間は持ち時間に原則算定しないが、準備時間が長くなり審査に影響がでる場合は、退出を命じる場合があるので注意すること。

(iii) 質疑応答時の注意事項

委員の質疑には要領よく明確に答え、委員への質問は避けること。

(iv) ヒアリング会場での注意事項

ヒアリング会場において、名刺交換や企業名、氏名の公表、社員証・社章の着用は禁止とする。

(5) その他

- ① 提案者が1者の場合でも、面接ヒアリングの審査を実施する。
- ② いずれの提案も前号における提案内容の評価において、「E」を含むなど、要求水準を満たしていないと判断した場合は、契約候補者の特定を行わないことがある。
- ③ 審査の経過に対する問合せには応じない。
- ④ 契約候補者の特定を令和8年5月18日（月）に行う。特定された契約候補者への連絡は、口頭又は電話連絡により通知するものとする。また、契約候補者とならなかった提案者については、その旨を別途書面で通知する。
- ⑤ 特定された契約候補者は、別途指定する期日までに、本件業務の見積書をビューローに提出すること。
- ⑥ 契約相手方名、契約予定日、契約金額及び審査結果については、令和8年5月21日（木）(<https://www.himeji-kanko.jp/>) にビューローホームページ「ひめのみち」に掲載する。
- ⑦ 審査の経緯については一切公表しない。また、審査結果に対する異議申立ては一切受け付けない。

10 契約の方法

- (1) 審査の結果、特定した契約候補者と契約の締結交渉を行い、合意した場合に契約を締結する。基本的には提案内容に沿った形で委託契約を行うが、本件における提案はあくまで契約候補者選定の審査材料となるものであるため、実際の契約締結及び業務推進に当たっては、ビューローと協議した上で業務内容等の部分的な修正を行うことがあるので留意すること。
- (2) 契約候補者との契約締結交渉の結果、合意に至らなかった場合は、次順位の者を繰り上げて、その者を契約候補者として契約の締結交渉を行う。この場合において、次順位以降に契約候補者となるべき総合評価点の者が2者以上あるときは、前項第1号④と同様の方法により契約候補者を特定する。
- (3) 提案資料は、契約書の一部とする。
- (4) 契約保証金については、公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー経理規則第48条を適用する。

11 参加の辞退に関する事項

- (1) 提案者は、第9項第1号④の規定により行うくじの対象者に該当する場合を除き、契約候補者が特定されるまでの間は、いつでも参加を辞退することができる。
- (2) 参加を辞退する場合は、辞退届を書面（様式は任意）によりビューローに持参又は郵送（書留郵便等、配達記録が確認できものに限る。）で提出すること。なお、辞退届を提出した

後は、辞退届を撤回することはできない。

1 2 失格に関する事項

次のいずれかに該当する者は、失格とする。

- (1) 第2項に規定する参加資格を満たしていない者
- (2) 提出期限までに提出書類を提出しない者
- (3) 提出書類に故意に虚偽の記載をした者
- (4) 第1項第3号に掲げる提案上限額を超える金額を提案した者
- (5) 要求水準書に重大な違反のある提案をした者
- (6) その他、このプロポーザルの条件に違反した者

1 3 著作権等

- (1) 提案資料の著作権は、提案者に帰属する。ただし、このプロポーザルに関する公表その他ビューローが必要と認めるときには、ビューローは提案資料の全部又は一部を提案者の承諾を得ずに無償で使用できるものとする。
- (2) 提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標権等の日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっている方法等を提案に使用した結果生じた責任は、原則として提案者が負うものとする。

1 4 プロポーザルの参加に要する費用負担

参加申込書及び提案資料の作成等、このプロポーザルの参加に要する費用は、提案者の負担とする。

1 5 その他

- (1) 契約候補者が正当な理由なく契約の締結を辞退した場合は、姫路市に準じ指名停止を行うことがある。
- (2) 契約候補者が契約締結までの間に、このプロポーザルの参加資格要件を満たさなくなった場合は、契約を締結しない。
- (3) 契約候補者は、契約締結までに暴力団排除要綱様式第3号に定める暴力団排除に関する誓約書を提出しなければならない。
- (4) 参加表明手続及び企画提案手続等で提出した書類に故意に虚偽の記載をした場合は、姫路市に準じ指名停止を行うことがある。
- (5) プロポーザルへの参加申込者は、参加を通じて知り得た情報を漏らさないこと。